

説明会中のQ&A

質問: 御校として、モデルにしている学校や意識している学校があれば、答えられる範囲で結構ですので、教えてください。

回答: 本校はイギリスのパブリックスクールの名門イートン校をモデルに創立されました。歴史、伝統、文化など違う点は多くありますが(そもそも本校は全寮制でもありません)、その雰囲気や精神を目指していきたいと考えております。-

質問: プールが苦手な泳げません。体育で必修の水泳の授業が心配なようです。泳げない生徒に対するフォローはあるのでしょうか。

回答: 水泳は泳力別に授業を進めておりますのでご安心ください。水泳の授業では1つの授業で2名の教員が指導にあたりますので、安全面にも当然注意しております。

質問: Classi はどうやら高校用のコンテンツのようですが、中学生の ICT 教育状況を教えてくださいませんか。

回答: Classi は中学生も利用しています。来年度中学1年生より ICT 端末を全員購入していただきます。授業で電子黒板機能付きプロジェクターの利用はしておりますが、主な ICT の活用は来年度からはじまっていきます。EMK 未来プロジェクトの一環で、学校内には「特色教育構築プロジェクトチーム」という組織があり、その中で特に ICT 教育推進部門のメンバーで今後に向けてどのように学校として ICT 端末を活用していくか議論しているところです。-

質問: 成績によって理系進学を選択出来ないことはありますか。

回答: 文理選択は本人の希望で決めていきますので、選択ができないことはありません。-

質問: 来年度から一人一台 PC 配布とご説明頂いたと思いますが、中学生も含めて全ての生徒対象でしょうか。

回答: 来年度中学1年生より ICT 端末を購入して頂きます。在校生に関しては、現在検討中です。

質問: 今年度入学の1年生のオリエンテーションの菅平旅行や海外への渡航は中止になったのでしょうか。来年度の1年生と時期が重なったり、延期の場合今年度の行事に押し出される形で来年度のオリエンテーションや留学も中止になる可能性はありますか？

回答: 今年度は1から4年生のすべての宿泊行事が延期ではなく、残念ながら中止となりました。4年生の USA カナダ体験学習に関してのみ、状況が好転すれば代替案を検討する予定です。ちなみに以前、SARS が流行した年はオーストラリア旅行、新型インフルエンザが流行した年はフランス・オランダ旅行を実施いたしました。本来の主旨からは変わってしまいましたが、海外体験ということでは貴重な経験となりました。

質問: 女子生徒の制服としてスラックスを導入する予定はありますか？

回答: 今年度から女子生徒もスラックスの着用を認めております。

質問: 今年度での部活動体験会は開催を検討していますか？それとも、現状開催しない予定でしょうか？昨年は野球部など実施していたと記憶しています。

回答: 現在開催の予定は決まっておりませんが実施をしていくことが決まりましたら HP でご案内させていただきます。

きます。-

質問: 各学年何クラスで、アドバンストクラスは何クラスあるのですか?

質問: アドバンストクラスについては、今後、定期的に入れ替えなどはあるのでしょうか?

回答: どの学年も5クラスです。アドバンストクラスは中学3年生から設置しています。アドバンストクラス1クラス・スタンダードクラス4クラスという編成になります。今年2年目となりますので今年は3年生、4年生の2学年でアドバンストクラスが設置されています。4年間かけて3年生～6年生で設置いたします。毎年クラス替えを行いますので、来年こそアドバンストクラスに入ろうと頑張っている生徒も大勢います。

質問: 海外の大学への進学も勧めて行きたいと校長先生がおっしゃっていますが、実際に昨年度までに海外の大学に進学した生徒さんはいらっしゃるのでしょうか。またそういう生徒に向けて具体的なサポートはどういったものがあるのでしょうか。

回答: 2018年の卒業生徒(女子1名)がニューヨーク州立大学に進学しました。また昨年度より近畿日本ツーリスト首都圏国際交流センター(UPAS 日本事務局)の提供する海外大学進学協定校推薦制度(UPAS)をご利用いただけるようになりました。昨年7月20日には本校において「海外進学セミナー」を開催し、講師に海外大学進学コンサルタントの西澤めぐみ様をお迎えして講演をしていただきました。本校ホームページにあります過去のブログもぜひご覧ください。<https://www.emk.ac.jp/column/2689/>

質問: 部活動は全学年一緒に活動ですか? 中高で別れて活動する部活はありますか?

回答: 部によって違います。たとえばバレーボール部は(男子しかありませんが)中高合同で練習しますが、野球部、バスケット部、サッカー部などは別となります。文化系の部は一緒に活動することがほとんどです。中高の活動が一緒に別れてかの情報はありませんが、所属人数・活動日数・兼部が可か不可かなどは「2021年入試用説明会・相談会資料」のp.11をご覧ください。

質問: 橋本からスクールバスがでていると思いますが、遅刻する場合は、タクシーなどでいくのでしょうか?

回答: 残念ながらスクールバスに乗り遅れてしまった場合は、高尾駅まで回ってもらい登校することになります。もちろんタクシーを利用しても構いません。

質問: 土曜日にも通常授業があるのでしょうか。コロナ影響で土曜日にも授業をしているのでしょうか。

回答: 本校は完全週6日制です。土曜日は通常も授業がございます。-

質問: 来週から全員登校とのことですが、オンラインも併用していく形ですか?

回答: Webexによるオンラインホームルーム、オフィスアワーは基本的には行いません。しかし、たとえば部活動のオンラインミーティングや担任によるオンライン面談などではWebexを利用することもあります。コロナウイルスの第2波が来て再び休校という事態になれば再びフル活用することになります。Classiに関してはフル活用していきます。-

質問: 複数回受験による加点措置等がありますか?

回答: ございません。毎回の合計点のみで可否を決定しています。

質問: 未来サポートで実施する学習内容を教えて下さい。専用のカリキュラム等があるのでしょうか?

回答: 未来サポートではチューターのサポートのもと各自で学習計画を立てます。宿題をやったり、授業内容の

わからないところなどを学習します。チューターに質問をすることもできます。苦手分野の課題を受けることもできます。ただし何から何までマンツーマンで指導を受けるのではなく基本的には自学自習を行いそれをサポートするというスタンスです。今年度からは教室における朝学習時間中に行う「朝テスト」(週に2回英語と数学を実施予定)で成績が悪い場合には翌日の放課後にEMK未来サポートに参加する取り組みもはじまります。

質問: 図書館を見せてもらえませんか？

回答: 本日は工事中でご覧いただくことが出来ませんでした。

質問: 下校時のバスについて教えてください。

質問: 下校時のバスは、何時まで運行しているのでしょうか。自習室が充実しているのは安心ですが、下校時の安全が気になりました。

回答: 未来サポートを利用する場合の下校時間は通常19時まで(土曜日18時まで)となります。それに合わせてバスも発車いたします。部活動は17時45分までの活動となっています。現在は、短縮しており18時まで(土曜日17時まで)の利用となっております。

質問: 先ほど、お弁当を食べると仰っていましたが、今後、スクールランチが再開する予定はありますか？

回答: スクールランチはすでに再開しております。全員登校再開時点では持ち運びのしやすいお弁当形式のランチを提供し、食堂以外の教室、中庭などでも昼食を食べてよいとしています。もちろん状況に応じてもとのスクールランチ形式に戻したいと考えております。

質問: 部活は、主に人工芝のグラウンドで練習になりますか？堀越の生徒さんが主に使用されるのでしょうか。

回答: サッカー部でしょうか？時間のやりくりをしておりますので、穎明館サッカー部ももちろん人工芝グラウンドで練習出来ています。現在は週2回水曜日と土曜日が人工芝グラウンド、その他は中庭での練習となります。野球場に関しては本校の野球部は第2グラウンドを主に利用しています。

質問: お弁当を忘れ給食を注文忘れた場合など、軽食を購入できますか？

回答: 平日昼食時間は購入できません。お弁当を忘れた日だけ給食を注文することは出来ません。自動販売機でパンを購入することは出来ます。忘れないようにお気をつけください。平日放課後、土曜日放課後はチケット購入によりカレー、ラーメン、うどん、定食などを食べることが出来ます。

質問: 中学生は白板、高校生は黒板にしているようですが、何か意図があるのでしょうか。

回答: 特に意図はございません。白板となっているのは1年生の教室のみです。中学2年生以上の教室が黒板となっております。

質問: 合格するにはどうしたらよいのでしょうか？塾に行く、過去問をとく、でしょうか？

回答: 塾に行く、過去問を解くはもちろんですが、受験勉強をぜひ楽しみながら取り組んでください。今まで知らなかった事を知る、今まで分からなかった事が分かる、という体験こそが勉強であり、とっても楽しい事だと思います。受験勉強は大変かもしれませんがぜひ楽しみながら学習に取り組んでください。勉強が好きな生徒に入学してきてもらいたいと思います。

質問: 部活や体育祭に文化祭と、生徒さんたちがとても熱心に取り組まれている様子を見せていただきました。

反面、貴校のような進学校では学習時間を確保する必要もあるかと思うのですが、生徒さんはどのような時間配

分で取り組まれているのでしょうか。

回答: 各授業担当者から課題が多く出ますので、毎日2時間以上の家庭学習をするように学校からは呼びかけています。昨年度までは年に2回、1週間ずつ、「家庭学習(自学自習)時間調査」という調査を実施していましたが、それによりますと平均では2時間を超えています。もちろん学年にもよりますが、中だるみと呼ばれる2年生の後半から3年生前半は家庭学習時間が少なくなる傾向があり、学校全体としてはその時期の生徒への働きかけは重要だと考えています。

質問: アドバンストクラスに入るための基準を教えてください

回答: 前年度学年末の成績、模擬試験の状況、学習への取り組み方等を総合的に判断します。

質問: 帰国入試の必要書類にある「海外における成績証明書」は在籍していた時の最後の通知表でいいのでしょうか。

回答: はい、それで結構です。

質問: 上位合格者の特待生制度は設けてありますか。

回答: はい、ございます。各回の成績優秀者0~2名程度を初年度授業料免除対象者といたします。対象者には合格発表時に学校より直接電話連絡をいたします。対象者が入学を希望し決定すると初年度授業料(48万円)が免除されます。

質問: 実際、どの程度の割合の生徒が通塾しているのでしょうか。

回答: 中学生はほとんど塾には通っていません。10%程度です。小学校の時に通っていた塾が中学生も面倒をみていただける所でそのままお世話になっているというケースもあります。高校生になりますと特定の教科だけ受講したり、予備校の自習室を利用したいからなどの理由で通塾するケースも増えてきます。30~40%程度です。学校から出される課題をフォローしてくれるような個人指導や家庭教師等であれば機能するかと思いますが、一斉授業を行う塾はやる事が多くなり、結局中途半端になってしまう恐れがありますのでお勧めできません。学校の予復習をしっかりと取り組むことが大切だと指導しています。

質問: You Tube にこちらの動画を Up される際に、参加者名をぼかして頂くなどご配慮お願い致します。

回答: 参加者名が出ることはありません。

質問: 過去の入試問題(実物)の配布または販売はされていらっしゃいますか?

回答: 解答の実物の販売はしておりません。通常ですと第4回及び第5回の入試問題アドバイスをを行う学校説明会の時に2月1日第1回一般入試の実物問題を配布しておりますが、今年度は未定です。学校ホームページにデータがございますので、そちらをダウンロードしていただくか、声の教育社様から過去問題集が発売されておりますのでそちらをご利用ください。

アンケート質問欄でのご質問

質問: 保護者が学校へ行く時は、車で行く事は可能ですか?"

回答: 保護者会や学校行事など大勢集まる時には駐車スペースが確保出来ませんのでお断りしております。生徒の送り迎えや、急な用事の時には車で来校していただいても構いません。

質問: 学力クラス別の大学合格実績の情報がありましたら、ご開示頂けませんでしょうか。未来サポートの3年生以上の加入率を教えてください。

回答: 大変申し訳ありませんが学力クラス別の大学合格実績の情報は作成しておりません。3年生以上は今年度、28名の登録からスタートします。登録した生徒にはサポートをぜひ有効活用してもらいたいと考えております。

質問: "今秋冬にコロナ第2波・第3波が来るとも言われており、受験当日がどのようになるか心配しております。現時点で、来年度入試に対する感染症対策が決まっておりましたら、お教えいただけると幸いです。"

回答: 大変申し訳ありませんが、現時点では決まっておりません。出願期間直前には何かしらのご案内をすることになるかと思っております。現時点では通常通りの受験とお考え下さい。

質問: 進学に向けた勉強以外で、地元ならではの自然教育活動などはありますか？男女共学の良い点はどのようにお考えでしょうか？進学についてですが、国公立大学と私立大学とで男女の比率はどのようになっていますか？最後になりますが、どのような子供たちに入ってきて欲しいとお考えでしょうか？まとまりのない質問になりましたが、ご回答よろしくお願ひいたします。

回答: 「地元ならではの自然教育活動」は特にありません。今後、特色教育構築プロジェクトチームにおいて検討していきたいと思っております。男女共学の良い点ですが、互いの違いを認め協力し合える態度を育むことが出来るのではないかと考えています。「国公立大学と私立大学とで男女の比率」は申し訳ありませんがそのような集計はしておりません。物事に主体的に取り組める生徒、在学時にこれをやりたいと思うものがある（たとえばダンス部に入って勉強と両立したい、等）生徒、自分の好きな事を在学中に見つけようと努力する生徒、などに入学してきてほしいと思っております。学校は生徒の特性に合わせて出来る限りサポートをしていくスタンスですが、何から何まで学校にやってもらおうという受け身の姿勢ではなく積極的な生徒に入学してきてほしいと考えております。

質問: イベントの直前などは遅くまで学校に残って準備する、ということもありますか。(それもよい経験だと思っております)

回答: イベント直前であっても下校限は決まっておりますので、その時間内で多くの生徒が学校に残り準備をしています。

質問: mirai compass より、資料請求をさせていただきましたが、資料が届いておりません。パンフレットなど送付いただけますでしょうか？

回答: 本校では mirai compass は利用しておりませんが、ホームページより資料請求していただいたとの事ですね。大変申し訳ありませんが紙ベースの資料の完成が遅くなり発送が出来ていない状況でした。資料請求していただいた方はもちろん、この説明会に参加された方全員に後日郵送いたしますので、到着までさらにしばらくお待ちくださいませ。

質問: 建学の精神「新しいリーダーの育成を目指して」について、具体的に教育の中でどのようなことを実施しているかを伺いたい。

回答: 本校では探究活動の一環で学校行事が多くあります。文化祭、体育祭、球技大会、百人一首大会、鎌倉校外学習、能狂言鑑賞、歌舞伎鑑賞、芸術鑑賞会、菅平オリエンテーション合宿(宿泊)、広島体験学習(宿泊)、奈良京都体験学習(宿泊)、USA カナダ体験学習(宿泊)、などです。以上すべて全員参加となります。それらの行事では実行委員会が設置され部門ごとに部門長やさまざまな役割を設けます。班ごとに行動する時にも班長を含め係が決められ、責任のある行動が求められます。また、部活動ではまさにリーダーシップを学ぶ場でもあります。90%以上の生徒が何かしらの委員会または部活動に所属しています。クラスでも必ず係が割り当てられま

す。そうした役割を実行していくことでリーダーシップが身についていくと考えています。

質問だ：中3にアドバンスクラスに入ったら、ずっと高校になってもクラスの入れ替えがないのか？それとも成績結果によっては、学期ごとなどの定期的な入れ替えがあるのか再度、ご質問をさせていただきます。あわせて、成績上位者はアドバンスクラスでフォローはできると考えますが、中位、低位者へのフォロー体制についてはどうなっているのか教えてください。

回答：アドバンスクラスも1年ごとにクラス替えを行います。アドバンスクラスでは授業内で発展的な内容を扱えるため、授業時間以外での講習というものが必要なくなります。本校では下位者に対しては指名者補習、上位者に対しては発展講習を多く行っていますが、中位の生徒に対して授業以外の所で効果的な働きかけは出来ておりません。もちろん授業が中心で補習や講習は2次的なものですが、アドバンスクラス設置学年ではスタンダードクラスの中位の生徒たちに対して発展講習を行えるようになりました。アドバンスクラスというと上位の生徒にだけ何か特別な指導が行われるというイメージが出てしまっていますが、むしろスタンダード中位の生徒に対して機能するシステムだと学校としては考えております。

質問：生徒がクラブを決める際は、見学や説明会の様なものはあるのでしょうか？

回答：はい、あります。通常であれば新入生歓迎オリエンテーション（部活動紹介）が4月初めに毎年行われます。今年度は部活動ごとに説明会を開きます。

質問：上位校を目指す場合、高校3年生まで主に貴校のシステム利用で大学受験に臨むことは（本人の適正にもよりますが）現実的なのでしょうか。

回答：はい、十分可能です。むしろ学校の勉強だけに集中する生徒が希望大学に合格するケースが多いです。

質問：帰国生入試の面接は本人のみですか。

回答：はい、本人のみ、約10分間の面接です。

質問：来年度からのICT端末購入の費用はいくらぐらいになる予定ですか。またこの端末はどのように普通の授業に活用される予定でしょうか。"

回答：端末の種類に関しましては現在検討中です。ただし費用に関しましては10万円以内（前後）で考えております。活用方法につきましても検討中となります。決定しましたら、ホームページ等でご案内いたします。

質問：放課後学習支援のチューターの先生方は、普段授業をされている先生方の交替制ですか？どういう立場の方なのでしょうか。

回答：通常の授業は担当しておりません。スクールTOMASさんと提携をしております。学校ではEMK未来サポート専属講師という立場となります。授業担当者と緊密に連絡を取りながら生徒の自学自習を促し、1人1人の生徒にとって最適なサポートを目指します。

質問：通学ですが、橋本、高尾共バスはかなり混むのでしょうか。少し通学に時間がかかりそうなので気になりました。直接学校を見学できる機会があるとうれしいです。

回答：どちらも登校時の最終便は混雑します。早めの登校を呼びかけております。スクールバス、京王バスの乗車案内の動画を近日中にホームページにアップいたします。乗り場等そちらをご確認ください。8月以降に学校見学会を計画いたします。決まりましたらホームページでご案内いたします。ご案内までしばらくお待ちください。

質問: 理系・文系のクラスの人数配分はどのような感じでしょうか。

回答: 2021年入試用説明会・相談会資料の p.1 をご覧ください。例年理系3クラス、文系2クラスとなる傾向がありますが、今年度の5年生のみ文系が少し多くなっています。完全に希望制です。

質問: 大学の指定校推薦の大学名、枠数、また判定方法を教えてください。

回答: 本校では早稲田、慶應、上智、東京理科大、東京都立大、東京薬科大など数多くの大学から指定校推薦の指定を受けています。毎年10人から15人程度の生徒が指定校推薦や自己推薦・AO入試などを利用しますが、本校では指定校推薦による大学受験を推奨しておりません。一覧表にして生徒に示すことはしていません。指定校推薦制度を利用したい6年生生徒は9月に行う説明会に参加し、その場で自分が本当に行きたい大学・学部・学科を記入し提出してもらいます。もしその大学・学部・学科から指定校推薦が来ていれば後日利用出来ることを生徒に伝え、生徒は申し込むことになります。同じ大学・学部・学科に複数の生徒が申込みをした場合は選考となります。単独であっても学内の推薦会議にかけられ判定されます。

質問: 4年生からグレード別とのことですが、1度グレードのクラスが決まってしまうとずっとそのまま同じクラスなのでしょうか？それともその都度テストの機会があり、その結果によって振り分けているのでしょうか？

回答: 通常は学期ごとにグレード変更が行われます。4年生のうちは毎回上下で3、4人が変更になる割合ですが、学年が上になるとあまり変動しなくなる傾向があります。

質問: 周囲が緑に囲まれているということで、春は花粉の飛散は多いのでしょうか？娘は花粉症があるため、その点を心配していましたので、質問させて頂きました。

回答: はい、残念ながら花粉は多いと思います。

質問: 受験の2科目、4科目での難易度の違いはどのような感じになりますでしょうか？

回答: 2月2日第3回午後入試の2科目入試は科目が少なく受けやすい、併願校としての受験が多い、などの理由から受験者数が多くなり結果としてレベルが少し高くなっているようです。

質問: 体調不良など早退などをする場合は、どのような対応になるのでしょうか？タクシーを生徒が呼ぶような対応でしょうか？

回答: ケースバイケースです。保護者の方に迎えに来ていただくことを要請する場合もあれば、保護者の了解のもとタクシーを利用させることもあります。いずれにしても学校からご家庭に連絡をした上で決定いたします。

質問: 6年一貫の先取り学習ということで、中には学習についていけない生徒さんも出てくると思います。そういう生徒さんに対してのフォローなどはあるのでしょうか。

回答: 低学年のうちには特に指名者補習や居残り指導が多くあります。授業担当者ごとに残らせることもあれば、学年として、定期試験前2週間は毎日居残りとなることもあります。1、2年生はEMK未来サポートも活用しフォローしていきます。

質問: 小学校での欠席日数や遅刻、早退は受験査定に関係しますか？

回答: 関係しません。

質問: 高校からの入学者はいますか？または、高校から他校へ進学する生徒さんはいますか？

回答: 本校は中高完全一貫校であり高校からの募集はありません。体調面の理由により高校から他校に進路変更するケースはあります。全国の中高生で10%はいると言われる「起立性調節障害」を発症する生徒が本校でもその割合程度おります。学校として出来る限りのフォローはいたしますが、不登校傾向が続くとやはり体調に合わせた制度がる学校に進路変更した方がよい場合もあります。

質問: 昨年度、説明会に参加させていただいた際に、高校3年生向けに夏期講習を実施する予定ということを知りましたが、今年度以降も実施する予定はありますか? また担当して下さる先生は、校内の先生ですか? 外部講師ですか?

回答: 6年生に対しては毎年多くの校内教員による夏期講習を用意いたします。費用はかかりません。今年度に関しましてもこのような状況で夏休みが短くなっておりませんが、1週間を夏期講習期間とし多くの講座を計画中です。

質問: 英語の授業は週に何時間ありますか。英検等の対策などは個別にしていだけるのでしょうか。高校3年生までに英検2級を取得されている生徒さんは何人いらっしゃいますでしょうか。グローバル入試はリスニングと文法(記述)ではどちらの方が重要視されますでしょうか。

回答: 英語の授業はどの学年も週7時間です。1、2年生は3時間がリーダー、3時間がグラマー、1時間が外国人教員によるクラスを2つに分割した英会話です。3年生以上はリーダー4時間、グラマー3時間です。英検対策は基本的には自学自習ですが、内容や学習方法に関する質問はいつでも受け付けます。正確な集計が現在出来ておりませんが、毎年半数前後の生徒は高校3年生の時点で英検2級を取得しています。グローバル入試にリスニングはありません。英検2級取得者は2019年

質問: 橋本からのスクールバスの頻度と万一遅刻した場合の交通手段はありますか。

回答: スクールバスは通常登校時8便、下校時10便運行しております。2021年入試用学校パンフレットのp.22をご覧ください。スクールバスに乗り遅れた場合は高尾駅まわりで登校することになります。高尾駅からは路線バスが出ております。

質問: 町田市内からの通学者は何割くらいの方がいらっしゃいますか。

回答: 町田市からは現在75人の生徒が通っていますので、6.7%です。2021年入試用学校パンフレットのp.22をご覧ください

質問: 6年間でかかる費用の概ねの総額(修学旅行、学習機・制服も込み)はお幾らでしょうか。

回答: 2021年入試用説明会・相談会資料のp.14をご覧ください。

質問: 宿題の分からないところをEMK未来サポートで終わらせて帰宅をしてもよいでしょうか。上級生になった場合、EMK未来サポートの金額は変わりますか。

回答: ぜひそのようにEMK未来サポートを活用していただきたいと思います。月額¥9,000で変わりません。

質問: 女子の進学率や合格した大学名の資料はございますか。

回答: 大変申し訳ありません。そのような資料はございません。

質問: グローバル入試の回数が減ったのにはどういった背景がございますか? また、2019年のグローバル入試の英語の問題が難易度が高いのは承知しておりますがファイルでいただくことは可能でしょうか?

回答: 前回誰でも出願可能である、グローバル入試を初めて3回実施いたしました。実際には9人の方が出願し3名が合格でした。その前年は帰国生かインターナショナルスクール生が出願可能であるインターナショナル入試を3回用意しましたが出願者はそのうちの1回のみ1名のみでした。この2年間の出願者数、入試結果を考慮した結果、来年度は1回のみの実施という判断となりました。大変申し訳ありませんがインターナショナル入試の問題は非公表とさせていただきます。

質問: 室内学部は、バイオリンとピアノのみでしょうか?"

回答: 顧問によりますと、現在はその他にビオラ、チェロを弾いている生徒がいますが、楽器は特に決まっているわけではないとの事です。

質問: 放課後の学習支援につきまして、その利用率であったり、利用することに対する生徒さんの方の意識・雰囲気、また学校としての目標としてはどのようなものでしょうか。自習環境の利用や相談が当たり前(まあ、やるよね)という雰囲気があるとしたら、すごくよい環境なんだろうとっております。

回答: 今年度は6月29日に再開となりますので、まだ利用率は出ておりませんが、昨年度は1日平均120人(土曜日70人)でした。定期試験前には利用率が上がり、1日の最大利用人数は252人(土曜日111人)でした。昨年度の開館日数は9月が16日、10月が22日、11月が23日、12月が24日、1月が22日、2月が19日でした。1人あたりの週平均利用回数は9月から2月までそれぞれ、1.3回、2.4回、2.1回、1.5回、1.7回、2.0回でした。毎日利用する生徒がいる一方で段々と参加率が悪くなっていった生徒もいます。システムとして今年度2年目となりますが、改善できるところを見直しつつ生徒の学力向上につながるようにシステムをさらに整備していきたいと考えております。EMK未来サポートのリーフレットを郵送いたしますので、そちらもご覧になっていただけたらと思います。
